朝日新聞

37 社会 S 14版 2013年(平成25年)3月13日 水曜日

日本学士院賞に9人

日本学士院（久保正彰院長）は12日、優れた研究業績をたたえる2013年度の日本学士院賞を9人に贈ることを決めた。ドイツの宗教改革者マルティン・ルターの研究に貢献した松浦純・東京大教授(63)と、新しい高温超伝導体や熱電変換の原理を研究した十倉好紀・東京大教授(59)には恩賜賞も贈る。授賞式は6月にある。受賞者と対象の研究は次の通り。

【恩賜賞・日本学士院賞】

松浦純（まつうら・じゅん）東京大教授(63)＝ドイツ語ドイツ文学＝マルティン・ルター最初期の自筆資料の発掘・解明

十倉好紀（とくら・よしのり）東京大教授(59)＝物性物理学＝特殊な材料「強相関電子材料」を見いだし、量子物性科学を創成

【日本学士院賞】

興膳宏（こうぜん・ひろし）東方学会理事長(76)＝中国文学＝5～6世紀の中国文人2人の作品を軸とする文学理論史を研究

巽和行（たつみ・かずゆき）名古屋大教授(64)＝無機化学・錯体化学＝還元系金属酵素活性中心の生物無機化学に関する研究

家正則（いえ・まさのり）国立天文台教授(63)＝天文学＝宇宙再電離の完了時期を特定するなど初期宇宙の研究

中沢正隆（なかざわ・まさたか）東北大教授(60)＝電子工学＝エルビウム光ファイバー増幅器の実現、光通信の高度化

佐藤英明（さとう・えいめい）東北大教授(64)＝家畜繁殖学＝哺乳動物における卵子形成の制御機構に関する研究

鍋島陽一（なべしま・よういち）先端医療センター長(66)＝分子生物学・分子病態学＝クロー遺伝子の発見・解析

門脇孝（かどわき・たかし）東京大教授(60)＝内科学・糖尿病代謝学＝2型糖尿病・メタボリックシンドロームに関する研究

気温と湿度（12日）

（最高時と湿度）

	最高		最低		湿度	
東京	15.7	△2.8	4.0	▼1.1	50	快晴
旭川	1.2	▼0.5	-5.3	△2.2	91	にわか雪
札幌	6.1	△2.9	-5.7	▼2.0	64	曇
青森	7.1	△1.6	-3.3	▼1.4	53	晴
盛岡	9.9	△3.8	-2.4	△0.4	25	晴
秋田	7.9	△1.4	0.2	△0.8	47	晴
山形	13.8	△6.2	-6.3	▼5.0	14	快晴
仙台	11.5	△2.8	-3.2	▼3.5	54	快晴
福島	17.8	△8.0	-4.4	▼4.7	14	快晴
宇都宮	16.8	△4.7	-0.3	▼1.1	23	快晴
前橋	16.3	△3.9	-0.6	▼2.5	19	快晴
水戸	17.2	△5.4	-0.8	▼1.8	35	快晴
熊谷	16.8	△3.7	-1.1	▼3.5	19	快晴
銚子	16.2	△4.4	5.7	△0.4	70	快晴